

あす
未来を拓く
包みの
テクノロジー

TOKYO
PACK 2021

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2021
FEB.24~26, 2021 TOKYO BIG SIGHT

包装の最新情報が一堂に集まる国際包装展

 2021東京国際包装展



目次
CONTENTS

ごあいさつ	1
開催概要	2
出展実績	4
出展社アンケート結果	5
来場実績	6
来場者アンケート結果	8
併催・関連行事	10
サービス・プロモーション活動	18
会場マップ	20
出展社一覧	24

ごあいさつ

TOKYO PACK 2021—2021東京国際包装展—は、2021年2月24日(水)から26日(金)までの3日間、公益社団法人日本包装技術協会の主催により東京ビッグサイトにおいて開催いたしました。

本展は、1966年の第1回以来隔年にて開催され、今回で28回目を迎えることができました。この間、わが国の包装と包装産業の発展を象徴する展示会として確固たる地位を築き上げました。

さて、今回のTOKYO PACKは、会場となる東京ビッグサイトが2020年の東京オリンピック・パラリンピックの付帯設備として使用するため、2021年2月24日～26日の3日間、東展示棟を利用し開催の準備を進めておりましたが、東京オリンピック・パラリンピック延期に伴い、東展示棟の利用制限(禁止)の要請を受け、西・南展示棟へと開催概要が変更となりました。

新型コロナウイルスの影響もあり、前回と比較すると概ね5割減(小間数ベース)での開催となりましたが、事務局では新型コロナウイルス感染拡大防止チェックリストを作成し、感染リスクを最小限にとどめながら、TOKYO PACK 2021をリアル展示会として開催できたことが、包装産業の更なる発展に寄与できたものと確信しております。出展社の皆さまには、多大なるご協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

「^{あす}未来を拓く 包みのテクノロジー」を開催テーマとした今回は、267社・団体の出展社が総力を結集し、現在そして未来に求められる最新の包装の姿を余すことなく披露し、来場者と出展社の“出会いの場”を創出するなど、その役割を全うし盛況のうちに終了することができました。

また、国内来場者に向けても、セミナー・特別企画・併催行事やサービスなどを充実し、多くのご好評をいただきました。

ここに報告書をもって、開催にあたり格別なるご高配を賜りました出展社関係者各位をはじめ、関係省庁、団体各位に深く感謝を申し上げます。

次回「TOKYO PACK —東京国際包装展—」開催に向け、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

開催概要

名 称	TOKYO PACK 2021 – 2021東京国際包装展 – Tokyo International Packaging Exhibition 2021
テ ー マ	あす 未来を拓く 包みのテクノロジー
会 期	2021年2月24日(水)～26日(金) の3日間
開場時間	10:00～17:00 (来場登録開始時刻 9:30)
会 場	東京ビッグサイト(東京国際展示場) 西1～4ホール・南1～2ホール
目 的	包装資材、包装機械から包材加工機械、食品機械、関連機器類、環境対応機材、物流機器類に至る生産・包装・流通の技術振興をはかるとともに、商談や交流および包装の最新情報発信の場として、国際的な視野に立ち、社会の発展に資することをもって目的とする。
主 催	公益社団法人日本包装技術協会(JPI)
後 援	経済産業省／日本商工会議所／日本貿易振興機構／日本生産性本部／世界包装機構／アジア包装連盟／ 日本包装機械工業会／日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会／東京ビッグサイト
出展内容	包装資材・容器 包装機械 印刷・包材加工機械 食品・医薬品・クリーン関連機材 検査・計測・包装関連機材 包装デザイン&サービス 次世代テクノロジー、包装・物流ソリューション 研究機関・団体・プレス 海外出展
開催規模	267社・団体 1,353小間
併催行事	2020グッドパッケージング展 パッケージデザインパビリオン 2020木下賞受賞作品展、TOKYO PACK Global Seminar、未来を拓くTOKYO PACKセミナー 他

2021東京国際包装展 実行委員会

(敬称略)

2021年3月1日現在

実行委員長	西野 聡	東洋製罐グループホールディングス(株)		
副実行委員長	津田 邦夫 梶原 秀浩	(株)タカラ (株)カジワラ		
実行委員	西川みどり	アルマーク(株)	寺田 哲郎	DKSHジャパン(株)
	澤野 啓二	アンリツインフィビス(株)	高田 知之	東洋インキSCホールディングス(株)
	駒井 祐郎	イーデーエム(株)	島里 誓	東洋自動機(株)
	上杉 隆	出光ユニテック(株)	田原 健作	東洋製罐グループホールディングス(株)
	山縣 茂	王子ホールディングス(株)	吉野 新悟	凸版印刷(株)
	斎藤 潤一	共同印刷(株)	浪江 栄治	(株)トパック
	町田 秀紀	(株)協和自動機	青木 康哲	日本工業刃物(株)
	八木野 徹	(株)クラウン・パッケージ	鍛治 葉子	日本テトラパック(株)
	片山聡一郎	(株)サンエー化研	石原 貢行	日本包装機械(株)
	田中 弘之	四国化工機(株)	米山 通徳	藤森工業(株)
	中村 彰	ストラパック(株)	島田 賢一	三菱商事パッケージング(株)
	山口 圭介	大日本印刷(株)	安川 義浩	レンゴー(株)
	岩崎みづえ	DIC(株)		
	事務局	越野 滋夫	専務理事	小川 貴弘
小籠 宣幸		理事・事務局長	秋枝 博子	事務局
			佐藤 裕貴	事務局

協賛団体

(順不同、敬称略)

- エイジング社会研究所
 塩ビ食品衛生協議会
 神奈川県包装機械工業会
 紙パルプ技術協会
 公益財団法人共用品推進機構
 特定非営利活動法人グリーンコンシューマー東京ネット
 一般社団法人産業環境管理協会
 J A 包装園芸資材協会
 一般財団法人食品環境検査協会
 一般財団法人食品産業センター
 一般社団法人全国スーパーマーケット協会
 全国クラフト紙袋工業組合
 全国十八リットル缶工業組合連合会
 全国段ボール工業組合連合会
 全国味噌工業協同組合連合会
 一般社団法人 全日本コーヒー協会
 全日本シール印刷協同組合連合会
 全日本紙器段ボール箱工業組合連合会
 全日本漬物協同組合連合会
 東京包装材料商業協同組合
 東京糧食機工業協同組合
 軟包装衛生協議会
 一般社団法人 日本印刷産業機械工業会
 一般社団法人 日本印刷産業連合会
 日本インダストリアル・エンジニアリング協会
 公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会
 一般社団法人 日本エアゾール協会
 日本エアゾール容器協議会
 一般社団法人 日本果汁協会
 日本ガラスびん協会
 公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会
 日本機械輸出組合
 一般社団法人 日本計量機器工業連合会
 日本化粧品工業連合会
 日本紅茶協会
 日本梱包工業組合連合会
 一般社団法人 日本産業機械工業会
 一般社団法人 日本自動認識システム協会
 一般財団法人 日本消費者協会
 日本醤油協会
 一般社団法人 日本食品機械工業会
 一般社団法人 日本食品包装協会
 一般社団法人 日本植物油協会
 日本製缶協会
 日本製紙連合会
 協同組合 日本製パン製菓機械工業会
 日本精密測定機器工業会
 一般財団法人 日本清涼飲料検査協会
 日本石鹼洗剤工業会
 日本接着剤工業会
 一般社団法人 日本倉庫協会
 一般社団法人 日本惣菜協会
 日本チェーンストア協会
 公益財団法人日本デザイン振興会
 一般社団法人 日本デザイン保護協会
 一般社団法人 日本電機工業会
 一般社団法人 日本乳業協会
 日本粘着テープ工業会
 日本バイオプラスチック協会
 公益社団法人日本パッケージデザイン協会
 日本ハム・ソーセージ工業協同組合
 日本フォームスチレン工業組合
 日本プラスチック機械工業会
 日本プラスチック工業連盟
 日本フレキシブルコンテナ工業会
 一般社団法人 日本防錆技術協会
 日本包装学会
 日本ポリオレフィンフィルム工業組合
 公益社団法人日本マーケティング協会
 公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
 一般社団法人 日本冷凍食品協会
 一般社団法人 日本ロボット工業会
 東日本食品包装工業会
 一般社団法人 プラスチック循環利用協会
 一般財団法人 流通システム開発センター
 日本弁理士会
 一般財団法人 化学研究評価機構
 セロファン工業会
 全日本プラスチック製品工業連合会
 日本一般用医薬品連合会
 公益財団法人日本環境協会
 一般社団法人 日本機械工業連合会
 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会
 公益財団法人日本醸造協会
 日本パルプモールド工業会
 一般社団法人 日本パン工業会
 日本フレキソ技術協会
 日本ポリエチレン製品工業連合会
 PETボトルリサイクル推進協議会
 ポリオレフィン等衛生協議会
 公益社団法人日本通信販売協会
 一般社団法人 日本アルミニウム協会

出展実績

出展社数／小間数

出展社数	267 社・団体	出展小間数	1,353 小間
------	-----------------	-------	-----------------

■ 過去開催出展社数／小間数 ※1小間面積 8.82㎡(2.97m×2.97m)

開催年	2021	2018	2016	2014	2012	2010
出展社数	267	700	669	684	600	551
小間数	1,353	2,609	2,556	2,490	2,270	2,118

出展分類別 出展社数／小間数

出展分類名	2021			2018		
	社数	小間数	割合(小間数)	社数	小間数	割合(小間数)
包装資材・容器	55	490	36.2	143	982	37.6%
包装機械	45	329	24.3	98	519	19.9%
印刷・包材加工機械	32	154	11.4	60	314	12.0%
食品・医薬品・クリーン関連機材	10	45	3.3	15	58	2.2%
検査・計測・環境関連機材	9	23	1.7	43	149	5.7%
包装デザイン&サービス	5	9	0.7	11	19	0.7%
次世代テクノロジー、包装・物流ソリューション	12	44	3.3	19	75	2.9%
PR・PRESS	16	20	1.5	34	38	1.5%
共同出展社	31	—	—	72	—	—
中国・台湾パビリオン	6	3	0.2	143	207	7.9%
主催者企画	46	236	17.4	62	248	9.6%
合計	267	1,353	100.0%	700	2,609	100.0%

海外出展社数／小間数

開催年	2021年	2018年	2016年	2014年
海外出展社数	6	153	162	146
海外小間数	3	231	236	188

■ 海外出展参加国・地域

中国	台湾	2ヶ国・地域
----	----	--------

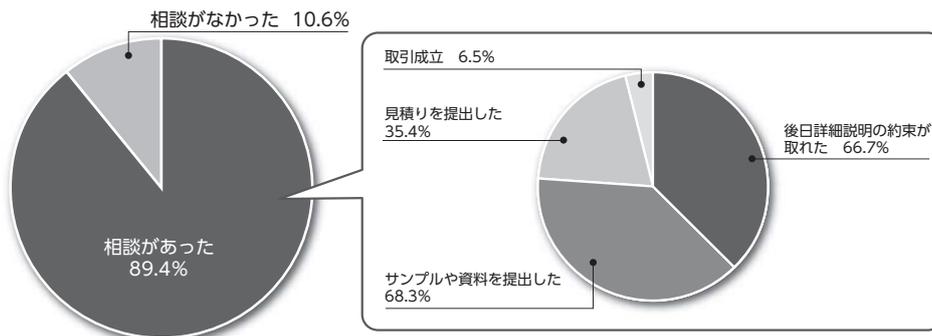
出展社アンケート結果

※出展社へのアンケート調査は、会期後(対象：国内全出展社)に実施いたしました。
 ※質問項目文末にある(SA)はシングルアンサー、(MA)はマルチアンサー：複数選択となっております。

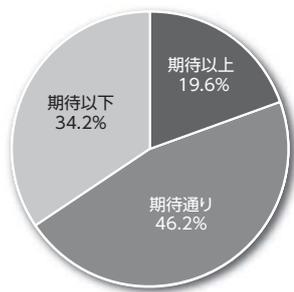
Q 出展した効果は？ (SA)

出展効果は？	割合(%)
新規顧客獲得の場として活用できた	19.6
販売促進/PRの場として活用できた	18.4
既存顧客のアピールの場として活用できた	16.0
商談の場として活用できた	12.9
新製品発表の場として活用できた	12.9
製品に対する来場者からの意見収集の場として活用できた	12.3
業界における企業イメージ向上のため活用できた	7.9
合計	100.0

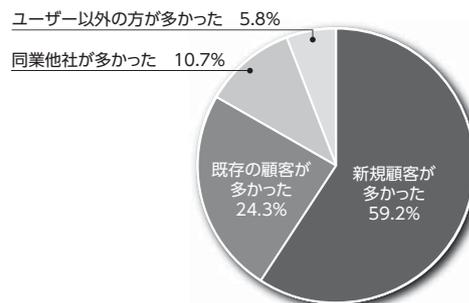
Q 会期中における取引などの相談は？ (SA・MA)



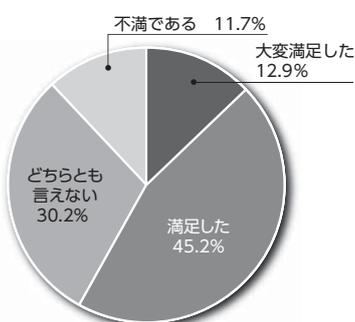
Q 貴社小間への訪問者数は？ (SA)



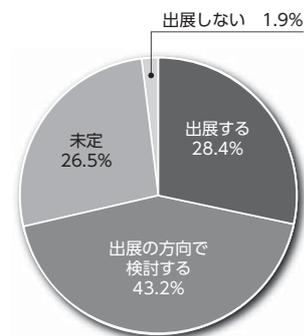
Q 貴社小間への訪問者の印象は？ (SA)



Q 今回の出展評価は？ (SA)



Q 次回TOKYO PACK 2022への出展は？ (SA)



来場実績

来場登録者数／入場者数

来場登録者数	19,836 名	入場者数	73,698 名
--------	-----------------	------	-----------------

開催日	2月24日(水)	2月25日(木)	2月26日(金)	合計
来場登録者数	5,742	6,652	7,442	19,836
入場者数	21,239	24,592	27,867	73,698

過去開催来場登録者数／入場者数

()内数値は、前回比

開催年	2021年	2018年	2016年
来場登録者数	19,836 (※42.3%)	62,488(100.5%)	62,171
入場者数	73,698 (※47.0%)	209,049(113.2%)	184,677

※TOKYO PACK 2021は会期3日間のため、会期4日間で開催した前回(TOKYO PACK 2018)の数字を3日間に通分し割合を算出しております。

※来場登録者数：会期中に本展受付にて、来場登録をいただいた人数。例えば、一人の方が、会期中、複数回または数日にわたって来場しても、カウント数は1名。

※入場者数：東京ビッグサイト各ゲートに設置されたセンサーによる通過人数をカウントした人数。例えば、一人の方が、会期中3日間来場した場合、カウント数は3名となります。なお、出展社通過数もカウントに含まれます。

業種別来場登録者内訳

業種名	2021		2018	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
食品・飲料・農林・水産	3,214	16.2	13,615	21.8
医薬品・化粧品・トイレタリー	969	4.9	3,758	6.1
日用品・雑貨	976	4.9	1,957	3.1
化学・繊維・衣料	1,989	10.0	5,299	8.5
鉄鋼・機械・電気・自動車	1,600	8.1	5,043	8.1
流通・商社・物流サービス	3,688	18.6	10,039	16.1
容器・包装産業	5,170	26.1	16,387	26.1
一般・学生・その他業種	1,732	8.7	5,438	8.7
官公庁・団体・研究機関	253	1.3	590	0.9
プレス	209	1.1	305	0.5
その他・不明	36	0.1	57	0.1
合計	19,836	100.0	62,488	100.0

職種別／役職別来場登録者内訳

職種別来場者内訳 : 有効回答数19,836		
職種名	件数	割合(%)
営業	7,394	37.3
経営企画・マーケティング	2,681	13.5
商品企画・開発	2,320	11.7
生産・製造	1,589	8.0
研究・技術	1,409	7.1
資材・購買	1,026	5.2
その他	859	4.3
エンジニアリング	683	3.4
人事・総務・経理	680	3.4
広報・宣伝	645	3.3
情報システム	550	2.8
合計	19,836	100.0

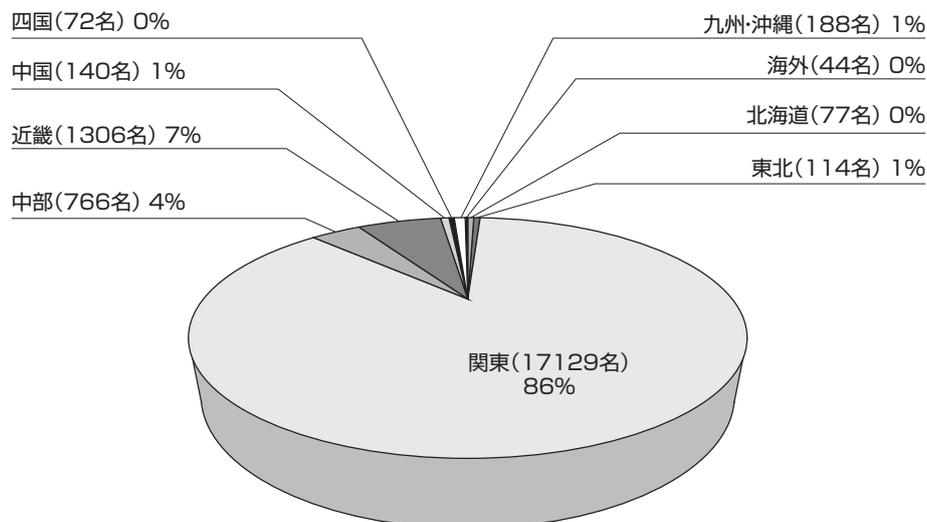
役職別来場者内訳 : 有効回答数19,836		
職種名	件数	割合(%)
経営者、役員	3,472	17.5
本部長、部長	3,230	16.3
副部長、次長	1,849	9.3
課長	3,675	18.6
係長、主任	2,291	11.5
社員、職員	4,454	22.5
その他・未回答	865	4.3
合計	19,836	100.0

海外来場登録者数

開催年	2021年	2018年	2016年
海外来場登録者数	44 (※1.5%)	3,881 (111.4%)	3,483 (101.8%)
国内来場登録者数	19,792 (※45.0%)	58,607 (99.9%)	58,688 (99.7%)

※TOKYO PACK 2021は会期3日間のため、会期4日間で開催した前回(TOKYO PACK 2018)の()内数値は、前回比数字を3日間に通分し割合を算出しております。

国・地域別来場者内訳



来場者アンケート結果

※来場者へのアンケート調査は、来場事前登録時(対象：事前登録者)と会期後(対象：国内全来場登録者)に実施いたしました。
 ※質問項目文末にある(SA)はシングルアンサー、(MA)はマルチアンサー：複数選択となっております。

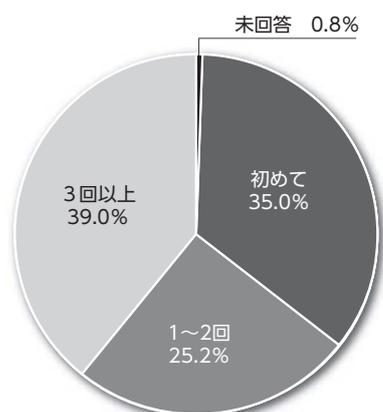
Q 貴社の包装に関する課題についてお聞かせください (SA)

包装の課題は？	2021	2018
容器・包装を通じ地球温暖化への対応を検討	18.7	9.6
コスト削減への対応を検討	18.2	19.8
最先端の技術・製品・サービスを通じ他社との差別化を検討	18.1	19.3
容器・包装を通じ販売促進の強化を検討	13.3	10.2
生産・包装ラインの合理化を検討	10.2	12.9
内容物の品質・安心・安全・賞味期限などの改善・向上を検討	10.1	11.9
包装設計の見直し、物流の合理化を検討	8.6	11.0
その他	2.8	9.3
合計	100.0	100.0

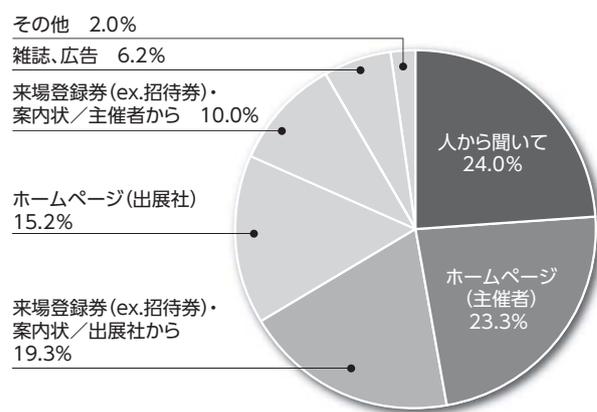
Q 製品購入に関する影響力について、お聞かせください (SA)

製品購入に関する影響力は？	2021	2018
製品購入への提案・助言する立場である	39.9	38.8
特に役割はない	17.2	19.2
選定をほぼ決定づけている	16.6	16.5
最終決定をする権限を持っている	13.2	7.2
包装実務を担当している立場である	11.4	12.7
その他	1.7	5.6
合計	100.0	100.0

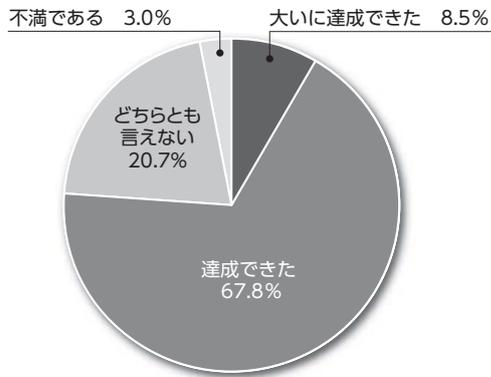
Q 本展には過去何回来場されましたか？ (SA)



Q この展示会をどこで知りましたか？ (SA)



Q 来場目的は達成できましたか？ (SA)



Q あなたの来場の目的は？ (SA)

来場の目的は？	2021	2018
新製品、技術の全般的な情報収集	39.3	52.3
製品購入を目的とした情報収集	15.7	13.6
市場への一般的興味	14.2	13.4
出展社との技術的交流	14.0	9.9
競合他社の情報収集	13.7	8.7
主催者企画への参加	2.6	1.2
その他	0.5	0.9
合計	100.0	100.0

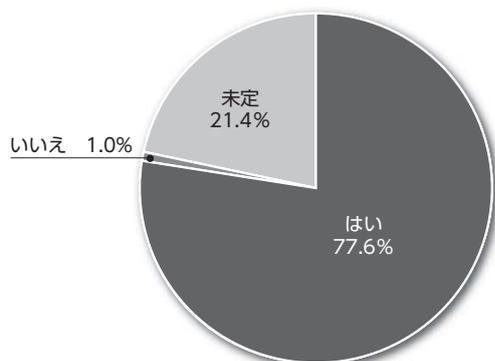
Q 参考になったイベント(企画展示)は？ (SA)

企画展示名	割合 (%)
2020グッドパッケージング展	27.3
日本パッケージデザイン大賞 2021受賞作品展	20.3
2020木下賞受賞作品展	17.3
集中企画展示 「未来を拓く 包みのテクノロジー」	12.2
パッケージデザインパビリオン	11.3
CLOMAパビリオン	9.5
知的財産 無料相談コーナー	1.2
包装相談所 (Q&Aコーナー)	0.7
中小機構主催「無料」海外展開相談 コーナー	0.2
合計	100.0

Q 参考になったセミナーは？ (SA)

セミナー名	割合 (%)
出展社による最新包装技術セミナー	25.9
未来を拓くTOKYO PACKセミナー	22.0
TOKYO PACKグローバルセミナー	19.6
パッケージデザインセミナー	14.9
2020木下賞受賞フォーラム	10.9
2020パッケージングフォーラム	6.7
合計	100.0

Q 次回(2022年10月第3週)も来場されますか？ (SA)



併催・関連行事

特別企画展示

集中展示企画「未来を拓く包みのテクノロジー」

会場 西2ホール

企画 日本包装管理士会、日本包装専士会、
日本包装コンサルタント協会、技術士包装物流会

日本包装管理士会、日本包装専士会、日本包装コンサルタント協会、技術士包装物流会による協力のもと、「エコフレンドリーな包みのテクノロジー」、「安全かつロングライフを実現する包みのテクノロジー」、「生産性向上を実現する最新テクノロジーとの融合」の3つのテーマに基づき、「包装の未来のテーマパーク化」をコンセプトに展示を行いました。



CLOMAパビリオン

会場 西4ホール

企画 クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局

クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス (CLOMA) 3部会や2020年5月に策定したCLOMAアクションプランの5つのキーアクション(「プラスチック使用量削減」、「マテリアルリサイクル率の向上」、「ケミカルリサイクル技術の開発・社会実装」、「生分解性プラスチックの開発・利用」、「紙・セルロース素材の開発・利用」)の内容と活動の進捗について展示を行いました。



出展社一覧 (50音順・敬称略/合計19社・団体)

稲畑産業(株)	(株)ウエストワン	梅田真空包装(株)	SGSジャパン(株)	北村化学産業(株)
クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局	(株)GSIクレオス	GSアライアンス(株)	星光PMC(株)	大王製紙(株)
大日本印刷(株)	東洋紡(株)	NISSHA(株)	日本製紙(株)	(公財)日本環境協会エコマーク事務局
(株)PALTEK	(株)平和化学工業所	三井物産プラスチック(株)	リスパック(株)	

パッケージデザインパビリオン

会場 西3ホール

運営 日本インダストリアルデザイナー協会

協賛 日本パッケージデザイン協会、日本弁理士会

「デザイナーと企業との出会いの場」をテーマに、付加価値のある新しいパッケージデザインの発見、販売力向上のためのヒントを一堂に紹介しました。また、デザイナーとの相談をスムーズに行っていただくための共通シート「パッケージデザイン問診票」も用意しました。



出展社一覧 (50音順・敬称略/合計27社・団体)

アイプラスデザイン(株)	アルテサーノ・デザイン(同)	ARUPaPa(株)	イサワデザイン
(株)イチデザイン	SGK JAPAN(株)シャーク・ジャパン	(株)MDDクリエイティブ	office CWs
キッドスタジオ	佐野デザイン事務所	synthesigner	(株)スタープロセス
(株)スタジオ・エワン	(株)デザインフィーチャー	(株)デザインフォース	(公社)日本インダストリアルデザイナー協会
(公社)日本パッケージデザイン協会	(公社)日本パッケージデザイン協会 調査研究委員会	日本弁理士会	P.K.G.Tokyo(同)
(株)フォルム	(株)プラグ	(株)ヘルメス	(株)ボンドクリエイティブ
(株)YAOデザインインターナショナル	(株)横浜リテラ	レガン(株)	

特別企画展示

日本パッケージデザイン大賞2021受賞作品展

会場 西3ホール

協力 (公社)日本パッケージデザイン協会

日本パッケージデザイン大賞とは、パッケージというデザイン領域のプロフェッショナルたちが集い、作品のデザイン性や創造性を競うコンペティションです。この度、(公社)日本パッケージデザイン協会による協力のもと、デザイン性、創造性にあふれる日本パッケージデザイン大賞2021の受賞作品展をパッケージデザインパビリオン内にて開催致しました。



知的財産 無料相談コーナー

会場 西3ホール

協力 日本弁理士会

日本弁理士会及び日本インダストリアルデザイナー協会による協力のもと、知的財産のプロである弁理士との無料相談コーナーを開設し、来場者の製品に関する意匠や商標、発明や著作物などについて知的財産保護の観点から商品開発のサポートを行いました。



2020グッドパッケージング展

会場 西4ホール

日本包装技術協会主催で毎年開催される日本パッケージングコンテストの2020年度の入賞作品を一堂に展示しました。展示作品は、技術・デザイン・環境・アイデア・適正包装面等、広範囲に及び厳正な審査基準をクリアした我が国最高水準のパッケージです。



特別企画展示

2020木下賞受賞作品展(第44回)

会場 西4ホール

日本包装技術協会主催で毎年開催される木下賞の2020年度の入賞作品を一堂に展示しました。木下賞は、包装の「研究・開発」、「改善・合理化」、「新規分野創出」に顕著な業績をあげたものに対して授与されます。



中小機構主催「無料」海外展開相談コーナー

会場 西2ホール

海外展開について課題や悩みを抱える皆さまのご相談に、海外進出に精通した(独)中小企業基盤整備機構の専門家が「無料」で応じました。



包装関連業界誌紹介コーナー

会場 西ホール アトリウム

包装関連業界各社の業界新聞や見本誌を自由にお取りいただける包装関連業界誌紹介コーナーを開設しました。



セミナー

出展社による最新包装技術セミナー

会場 西1・2ホールセミナーステージ

聴講者総数 556名 (参加無料・当日受付)

展示・実演だけでは伝えきれない、更に詳しい出展社の新製品・技術・サービス等について、全17セッションのセミナーを開催しました。

2月24日(水)		2月25日(木)	
10:30 }	ギフト、通販パッケージのこれから	10:30 }	環境配慮型パッケージ：循環型社会の実現に向けてパッケージにできること
11:00	八木野 徹氏 株式会社クラウン・パッケージ 社長付 広報室 室長 テクニカルマネージャー	11:00	高澤 宇史氏 凸版印刷株式会社 生活・産業事業本部 パッケージソリューション事業部 マーケティング戦略本部 マーケティング戦略部 係長
11:45 }	印刷関連業界向け オンライン入稿・校正・検版・承認・データ管理システム「WebCenter」の活用	11:45 }	食品用器具及び容器包装における再生プラスチックの使用について
12:15	大山 書矢氏 エスコグラフィックス株式会社 営業マネージャー	12:15	渡辺 一成氏 一般財団法人化学研究評価機構 高分子試験・評価センター 試験・評価課 衛生・化学物質安全試験担当課長
13:00 }	「NSATOM®」世界初の紙容器無菌充填システム	13:00 }	eコマース市場における省人化システム
13:30	田中 淳氏 日本製紙株式会社 紙パック営業本部 紙パック営業統括部 部長代理 遊野 武志氏 四国化工機株式会社 機械生産技術本部 技術二部 設計一課 首席技師	13:30	鈴木 純氏 レンゴー株式会社 開発本部 包装システム開発部 部長代理
14:15 }	海外における包装貨物試験と輸送環境計測の最新技術について	14:15 }	コンティニアスインクジェットテクノロジーのパッケージ業界における優位性
14:45	高木 雅広氏 エクサーチ株式会社 代表取締役	14:45	河原 一郎氏 コダックジャパン 執行役員 デジタルプリンティング営業本部 本部長
15:30 }	AIが変えるパッケージデザインの評価と作り方		
16:00	小川 亮氏 株式会社プラグ 代表取締役社長		
2月26日(金)		2月26日(金)	
10:30 }	食品包材の環境対応ソリューション	11:00 }	らくだんと自動包装システムのご紹介
11:00	三春 憲治氏 三井化学株式会社 フード&パッケージング事業本部 企画管理部 FPX-CoE統括	11:30	高杉 優作氏 王子ホールディングス株式会社 イノベーション推進本部 パッケージング推進センター
11:45 }	改正食品衛生法 ポジティブリスト制度と食品接触材料安全センターの役割	12:15 }	WITHコロナ時代におけるデジタルを活用した軟包装ビジネス
12:15	梶原 健世氏 一般財団法人化学研究評価機構 食品接触材料安全センター 参事	12:45	大橋 彰氏 富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 担当課長
13:00 }	紙が実現する持続可能なパッケージ	13:30 }	開発製品のご紹介 (環境対応製品、レンジアップ対応製品)
13:30	野田 貴治氏 日本製紙株式会社 新素材営業本部 パッケージング・コミュニケーションセンター 技術調査役	14:00	戸高 匠氏 出光ユニテック株式会社 商品開発センター 第一開発課 主任 当銘 勇人氏 出光ユニテック株式会社 商品開発センター 第二開発課 主任
14:15 }	エコな袋カミプラス ※録画講演	14:45 }	持続可能な社会の実現のために～DNP環境配慮パッケージングGREEN PACKAGING
14:45	梶田 真一氏 株式会社精工 FMS EAST 課長	15:15	柴田 あゆみ氏 大日本印刷株式会社 包装事業部 マーケティング戦略本部 事業開発部 環境ビジネス推進G リーダー

パッケージデザインセミナー

会場 西2ホールセミナーステージ

聴講者総数 244名 (参加無料・当日受付)



デザインってそんなに重要な？そんな素朴な疑問に一からお答えするパッケージデザインセミナーを全10セッション開催しました。

2月24日(水)

11:00~11:30	記憶に残るパッケージデザインの作り方 (後編)	森 孝幹 氏 レガン株式会社 代表取締役
12:15~12:45	ニューノーマル時代の、オンラインによるパッケージデザイン制作	中村 玲子 氏 SGK JAPAN (株式会社シャーク・ジャパン) 日本支社
13:30~14:00	デザインで解決！エコ・SDGsに配慮したモノづくり	佐野 正 氏 佐野デザイン事務所 代表
14:45~15:15	P.K.G.Tokyoの「パッケージから始めるブランディング」	天野 和俊 氏 P.K.G.Tokyo Inc. 代表
16:00~16:30	ピラミッドバック開発と活用事例	古賀 康隆 氏 KID STUDIO X GLO-berry Japan KID STUDIO 代表

2月25日(木)

10:30~11:00	パッケージデザインの価値はどうかーJPDAの研究会から見てきた未来ー	中越 出 氏 公益社団法人日本パッケージデザイン協会 (JPDA) 調査研究委員会 理事
11:45~12:15	超かんたん！30秒でパッケージ商品画像が作れる「Auto3D」「モノサツ3D」	原 智彦 氏 株式会社MDDクリエイティブ かんたん3D事業部長
13:00~13:30	プロダクトデザイン的パッケージ開発	吉田 晃永 氏 アルテサーノ・デザイン合同会社 代表
14:15~15:15	ヒット商品から見るパッケージデザインの意匠戦略	川本 篤 氏 日本弁理士会 弁理士
16:00~16:30	錯覚による変身立体理論の応用と商品化について	井澤 正 氏 isawadesign 代表

セミナー

2020パッケージングフォーラム

会場 西2ホール特設ステージ

聴講者総数 68名 (参加無料・事前登録)

2020日本パッケージングコンテストのジャパンスター賞に入選された作品の中から開発経緯や製品特性等の研究成果を紹介しました。



2月24日(水)

15:10 ~ 15:35	ILOHAS LABELLESS BOTTLE 岩下 寛昌 氏 株式会社コカ・コーラ東京研究開発センター プリンシパルエンジニア
15:40 ~ 16:05	病室でも使える 360度噴霧スプレーの開発裏話 ~3M 15%カルチャー~ ※録画講演 大岡 就直 氏 スリーエムジャパン イノベーション株式会社 包装技術グループ パッケージングスーパーバイザー
16:10 ~ 16:35	詰め替えパウチにかわる紙容器「SPOPS(スポップス)」 ~開発の経緯と今後の展開~ 野田 貴治 氏 日本製紙株式会社 紙パック営業統括部 技術調査役

2020木下賞受賞フォーラム

会場 南2ホール特設ステージ

聴講者総数 103名 (参加無料・事前登録)

2020木下賞 (第44回) に入賞された製品の開発経緯や概要、効果などについて紹介しました。



2月25日(木)

13:20~13:50	濃縮液体洗剤「アタックZEROワンハンドプッシュ」の容器開発 大杉 崇 氏 花王株式会社 包装技術研究所
13:50~14:20	ホットワイヤーCVD装置によるPETボトルの新規薄膜形成技術 木下 悟 氏 キリンホールディングス株式会社 R&D本部 パッケージイノベーション研究所 主任研究員
14:30~15:00	エア緩衝材を用いた複合機包装 ※録画講演 吉田 成隆 氏 コニカミノルタ株式会社 生産・調達本部課長 生産技術統括部 第1製品設計部 課長
15:00~15:30	ALL紙製緩衝封筒(紙ネット封筒/紙Net封筒)の開発 浅山 良行 氏 王子タック株式会社 技術担当取締役付主幹 特命担当部長
15:40~16:10	機能性フィルム複合型PETボトル(コンプレックスボトル)の開発 関根 章智 氏 大日本印刷株式会社 イノベーション・パッケージングセンター 製品開発本部 製品開発第3部3課 課長
16:10~16:40	『レンゴ スマート・ディスプレイ・パッケージング(RSDP)』の開発 大谷 昌義 氏 レンゴ株式会社 開発本部 包装技術部 東京包装技術第一課 担当部長代理

未来を拓くTOKYO PACK セミナー

会場 西2ホール特設ステージ

聴講者総数 813名 (参加無料・事前登録)



より良い未来の実現に貢献する包装の最新技術を全13セッションのセミナーでご紹介しました。

2月24日(水)

10:30 ~ 11:10	エコフレンドリーな包みのテクノロジー 荒井 拓哉 氏 日本包装管理士会 理事
11:40 ~ 12:20	食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度について 今西 保 氏 厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課
12:50 ~ 13:30	容器包装の高機能化による食品ロスへの貢献に向けた取組み 菅井 剛 氏 農林水産省 食料産業局バイオマス循環資源課 食品産業環境対策室課長補佐(容器包装リサイクル班担当)
14:00 ~ 14:40	包装ビジネスの生産性向上を実現する最新テクノロジーとの融合 大森 弘一郎 氏 日本包装コンサルタント協会 ゼロ研技術士事務所 代表

2月25日(木)

10:30 ~ 12:00	国立環境研究所 × 滝沢秀一 × 日本包装専士会プレゼンツ 持続可能な社会に向けて容器包装プラスチックごみのリサイクルを考える 稲葉 陸太 氏 国立研究開発法人 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 循環型社会システム研究室 マシンガンズ 滝沢 秀一 氏 環境省「サステナビリティ広報大使」・お笑い芸人・ごみ研究者 橋本 香奈 氏 日本包装専士会 未来包装研究委員会(大和製罐株式会社) 北島 誠之 氏 日本包装専士会 未来包装研究委員会(出光ユニテック株式会社)
12:50 ~ 13:30	バイオマス素材容器包装の採用とこれからの取組み 佐藤 由紀 氏 R.B.G株式会社 企画営業部 課長
14:00 ~ 14:40	梱包現場で活躍する協働ロボット 山根 剛 氏 ユニバーサルロボット 日本支社 代表
15:10 ~ 15:50	食品用器具・容器包装のPL制度と食品接触材料安全センター紹介 石動 正和 氏 一般財団法人化学研究評価機構 食品接触材料安全センター 顧問

2月26日(金)

11:00 ~ 12:20	今後のプラスチック資源循環施策の在り方について 横手 広樹 氏 経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課 課長 海洋プラスチックごみ問題に対する企業アライアンスの取組み 柳田 康一 氏 クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)事務局 技術統括
12:50 ~ 13:30	循環経済の視点から求められる包装産業の役割について 石川 雅紀 氏 神戸大学大学院 名誉教授
14:00 ~ 14:40	マイクロプラスチックによる海洋汚染の実態と未来への提言 磯辺 篤彦 氏 九州大学 応用力学研究所 教授
15:10 ~ 15:50	高度循環型社会構築に貢献するマテリアルリサイクルプロセス 八尾 滋 氏 福岡大学 工学部 教授

セミナー

TOKYO PACK Global Seminar

会場 南2ホール特設ステージ

聴講者総数 607名 (参加無料・逐次通訳・事前登録)

海外における環境、サステナビリティ、リサイクル等の最新動向を国内外のスピーカーからご紹介しました。



2月24日(水)

10:30 ~ 11:30	<p>パンデミック下における包装技術開発 ～欧州の包装技術展望をスウェーデン視点から～ ソーダバーグ洋子 氏 スウェーデン大使館商務・投資部 主席投資官</p> <p>米国社会が目指すパッケージ廃棄物の削減 ～米国のサステナブル・マテリアル・マネジメント戦略～ 森 泰正 氏 株式会社パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長</p>
12:00 ~ 13:10	<p>EUにおける環境包装の最新情報 ※録画講演 フランチェスカ・スティーブンス 氏 EUROPEN The European Organization for Packaging and the Environment マネージング・ディレクター</p>
13:40 ~ 14:50	<p>2021年の包装はどこへ向かうのか ～その展望と予想～ ※録画講演 ピエール・ピエナル 氏 WPO・世界包装機構 会長</p>
15:20 ~ 16:00	<p>持続可能な未来に向けたBASF社の取り組み ※録画講演 ラウブ・ニコラウス(Dr.) 氏 BASF East Asia Regional Headquarters Ltd. Senior Manager Regional Marketing, Polymer Dispersions for Architectural Coatings, Dispersions & Resins Asia Pacific</p>

2月25日(木)

10:20 ~ 11:30	<p>持続可能な社会に向けた変革を目指して ※録画講演 トーマス・ストライズベルグ 氏 テトラパック サステナビリティ・ディレクター</p>
11:50 ~ 13:00	<p>循環経済への挑戦でビジネスチャンスを含め ※録画講演 ～EUにおける包装の取り組み～ アントロ・サイラ 氏 WPO・世界包装機構 副会長</p>

2月26日(金)

10:30 ~ 11:10	<p>サーキュラーエコノミーの現状とダウのサステナビリティ戦略 杜 暁黎 氏 ダウ・ケミカル日本株式会社 ダウ日本開発センター テクニカルサービス&デベロップメント 主任研究員</p>
11:40 ~ 12:50	<p>難題“プラスチック循環”をサステナビリティ視点から考える ※録画講演 スティーブン・パチェッティ 氏 IPPO・世界包装プレス連盟 会長</p>
13:20 ~ 14:30	<p>ユニリーバ社のサーキュラー・エコノミーに向けたブランドデザイン ※録画講演 ヒューゴ・メニロ 氏 ユニリーバ Global R&D Packaging Director - Foods</p>
15:00 ~ 16:10	<p>環境と共存する包装を目指して ～ヨーロッパの現状と課題を新しい視点から～ ※録画講演 マイケル・ニューエスティーグ 氏 オランダ包装協会(NVC) 会長</p>

サービス活動・プロモーション活動

サービス活動

包装相談所(Q&Aコーナー) [西2ホール会場内]

包装に関する課題やより詳細な製品情報などについて、包装のスペシャリストと無料で相談できるQ & Aコーナーを用意しました。

会期中アポ申込システム

事前に出展社と来場者が課題を共有するために、本展Webサイトを通じて、会期中のアポイントを申込みことができるシステムを用意しました。

パッケージソリューションシート(PSシート)

出展社との相談を効率的にするため、来場者の企業概要や包装に対する課題・要望などについて記入いただく共通シート「パッケージ・ソリューション(PS)シート」を用意しました。

パッケージデザイン問診票

デザイナーとの相談をスムーズに行っていただくための共通シート「パッケージデザイン問診票」をパッケージデザインパビリオンにて用意しました。

会場マップの配布

各ホール出入口付近にワゴンを設置し、会場マップを配布しました。

プレスルーム [西2ホール]

本展のニュースリリースや会期中毎日更新する公式フォトがダウンロードいただけるプレスルームを国内報道関係者向けに用意しました。

インターナショナルラウンジ [西2ホール]

海外出展社・来場者・プレスの方々を対象に通訳やWi-Fi等のサービスが利用できるインターナショナルラウンジを用意しました。



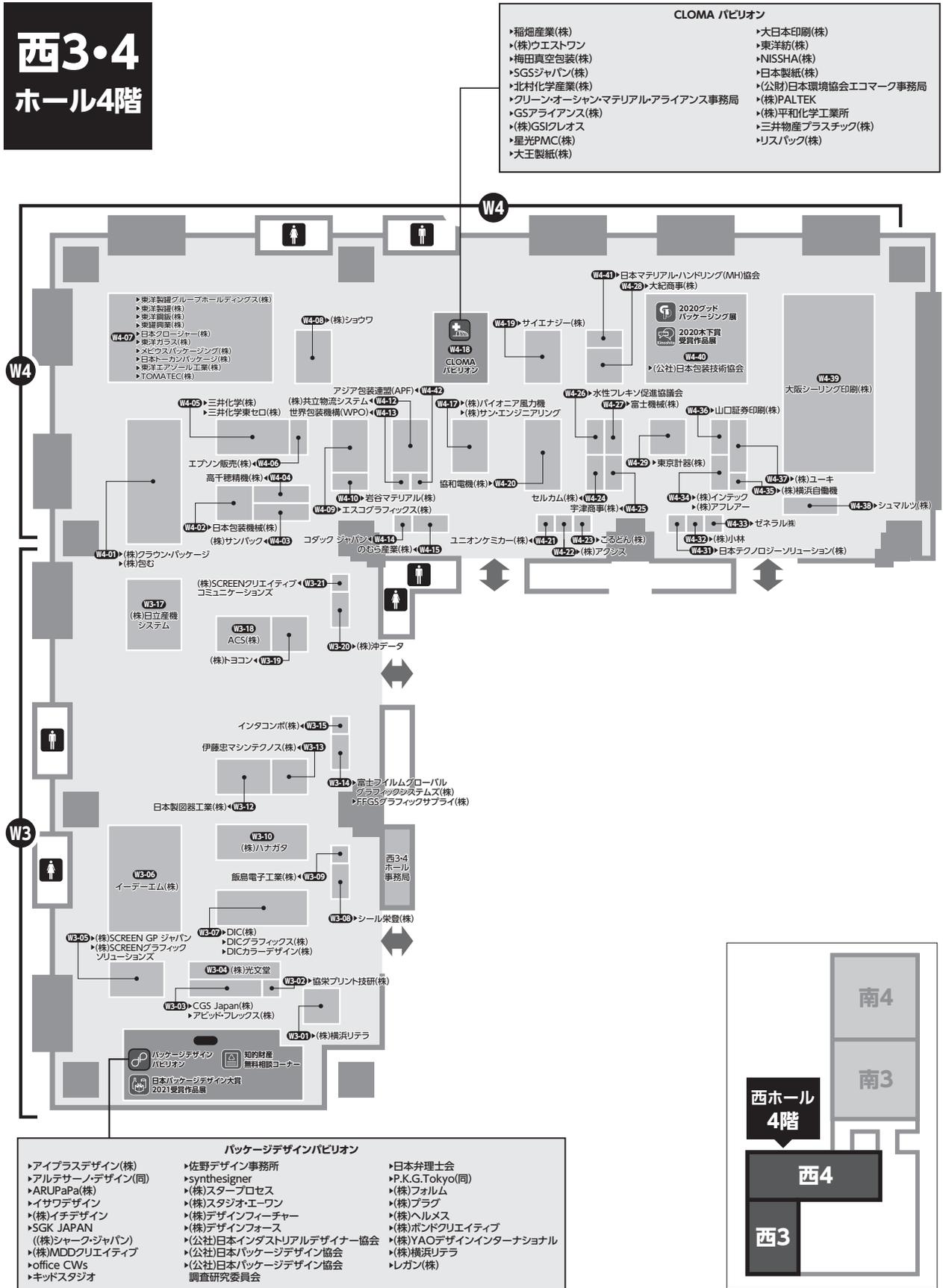
プロモーション活動

公式Webサイト	出展社情報の検索、来場事前登録の受付、セミナー事前登録の受付、来場事前登録者数に基づく会場内の混雑予想など、様々なコンテンツを用意しました。
YouTubeチャンネル ガイド動画	本展公式 YouTube チャンネルにて、会期中のセミナーの見逃し配信の動画を期間限定で公開しました。
メールマガジン	前回・前々回来場者(約8万名)に対し、毎月と会期直前の複数回にわたり、メールマガジンを発行し、来場促進活動を実施しました。
来場登録券	出展社、関連団体、主催者配布分として、約100万枚の来場登録券(招待券)を各ホール別に作成、配布、DM発送を行い、来場促進活動を実施しました。
記者発表会	2020年11月に記者発表会を実施し、関連業界約100紙誌以上への記事掲載、会場取材の誘致を広く依頼しました。
専門紙誌・雑誌・テレビ局 などへのPR活動	国内外の関連業界専門紙誌、雑誌への広告掲載をはじめ、テレビ局などにも来場誘致に向けた積極的なPR活動を実施しました。
Facebookページ	本展公式Facebookページにて、開催概要の告知や出展社の紹介を行いました。

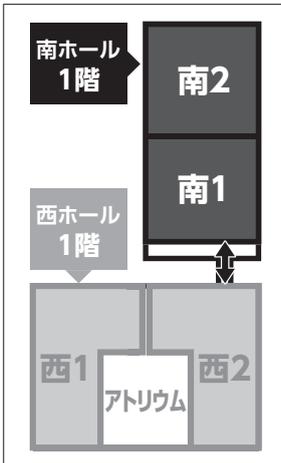
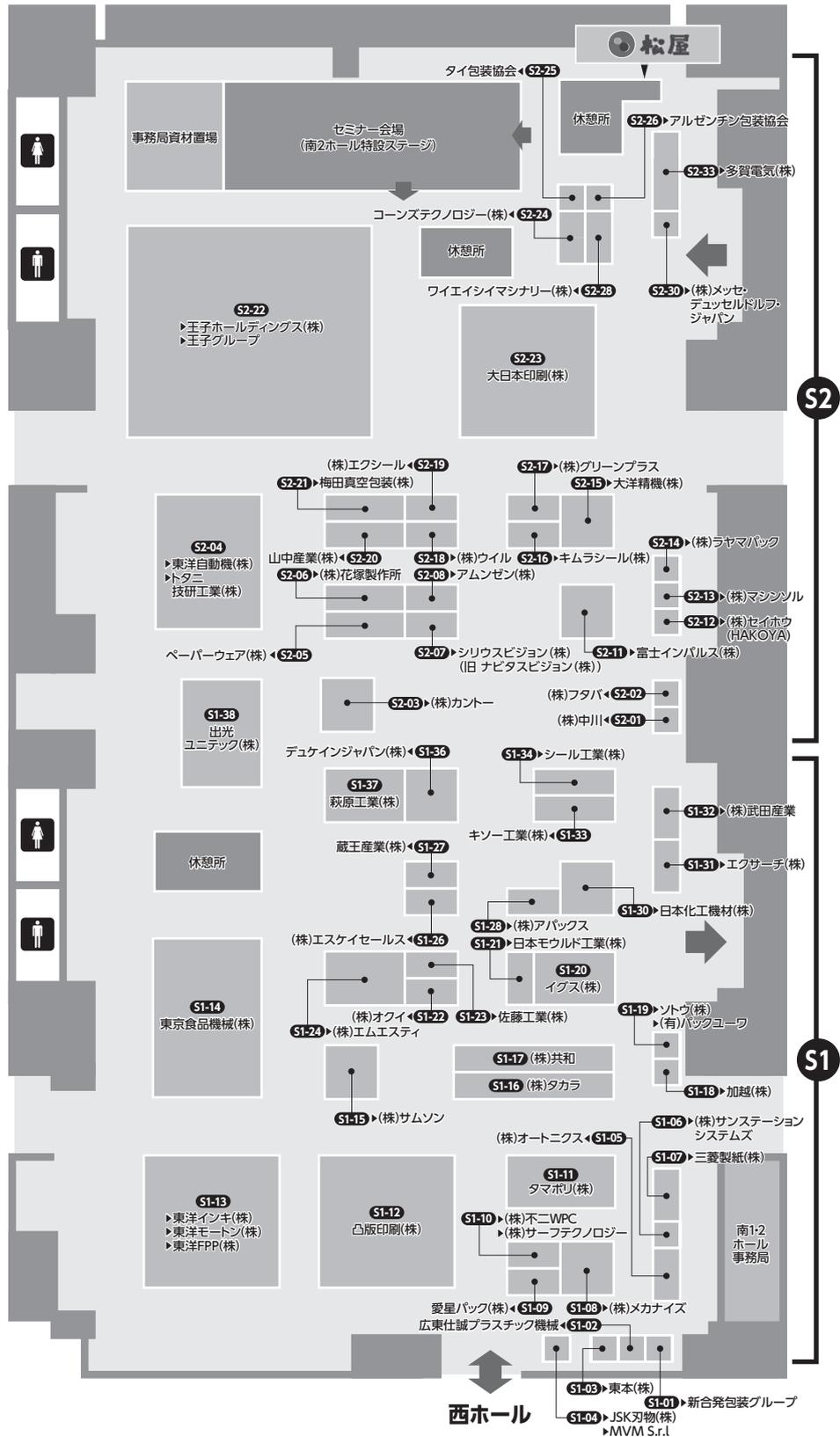


会場マップ

西3・4 ホール4階



南1・2
ホール1階



出展社一覧

出展社名	小間番号
あ	
㈱アイエイアイ	W1-43
愛星パック㈱	S1-09
㈱アクシス	W4-22
㈱朝日化成	W1-12
アジア包装連盟	W4-42
㈱アバックス	S1-28
アビッド・フレックス㈱	W3-03
㈱アフレアー	W4-34
アムンゼン㈱	S2-08
アルゼンチン包装協会	S2-26
飯島電子工業㈱	W3-09
イーデーエム㈱	W3-06
イグス㈱	S1-20
出光ユニテック㈱	S1-38
伊藤忠マシンテクノス㈱	W3-13
伊東電機㈱	W1-23
岩谷マテリアル㈱	W4-10
インタコンボ㈱	W3-15
㈱インテック	W4-34
㈱ウイイル	S2-18
㈱WINHOOP	W1-41
宇津商事㈱	W4-25
梅田真空包装㈱	S2-21
ACS㈱	W3-18
㈱エーディエフ	W1-34
エクサーチ㈱	S1-31
㈱エクシール	S2-19
㈱エクト	W1-39
㈱エコボード	W1-09
㈱エスケイセールス	S1-26
エスコグラフィックス㈱	W4-09
FFGSグラフィックサプライ㈱	W3-14
エプソン販売㈱	W4-06
㈱エムエスティ	S1-24
MVM S.r.l	S1-04
王子グループ	S2-22
王子ホールディングス㈱	S2-22
オーエスマシナリー㈱	W1-32
大紀商事㈱	W4-28
大阪シーリング印刷㈱	W4-39
㈱オートニクス	S1-05
岡田紙業㈱	W1-30
㈱沖データ	W3-20
㈱オクイ	S1-22
オリヒコ㈱	W1-02
か	
加越㈱	S1-18
(一財)化学研究評価機構	W1-19
㈱カジワラ	W1-14
神奈川県包装機械工業会	W2-28
㈱カントー	S2-03
広東仕誠プラスチック機械	S1-02
紀州技研工業㈱	W2-01
技術士包装物流会	W2-33
キソー工業㈱	S1-33
㈱北原産業	W2-12
キムラシール㈱	S2-16
協栄プリント技研㈱	W3-02
共同印刷㈱	W1-05
㈱共立物流システム	W4-12
㈱共和	S1-17
協和電機㈱	W4-20
㈱クラウン・パッケージ	W4-01
㈱グリーンプラス	S2-17

出展社名	小間番号
㈱光文堂	W3-04
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター	W1-18
コーンズテクノロジー㈱	S2-24
コダック ジャパン	W4-14
㈱小林	W4-32
こるどん㈱	W4-23
さ	
㈱サーフテクノロジー	S1-10
サイエナジー㈱	W4-19
蔵王産業㈱	S1-27
サカタインクス㈱	W1-07
佐藤工業㈱	S1-23
㈱サムソン	S1-15
㈱サン・エンジニアリング	W4-17
㈱サンコー	W1-38
㈱サンステーションシステムズ	S1-06
㈱サンパック	W4-03
三宝化成工業㈱	W1-33
㈱サンユー印刷	W1-31
三和紙工㈱	W2-04
C.M.システムズ㈱	W1-28
CGS Japan㈱	W3-03
シール栄登㈱	W3-08
シール工業㈱	S1-34
JSK刃物㈱	S1-04
四国化工機㈱	W2-02
シュマルツ㈱	W4-38
㈱松葉産業	W1-20
㈱ショウワ	W4-08
シリウスビジョン㈱(旧 ナビタスビジョン㈱)	S2-07
新域技研㈱	W2-05
㈱伸興	W1-29
新合発包装グループ	S1-01
㈱シンワ機械	W1-04
水性フレキシ促進協議会	W4-26
㈱SCREENグラフィックソリューションズ	W3-05
㈱SCREENクリエイティブコミュニケーションズ	W3-21
㈱SCREEN GP ジャパン	W3-05
ストラパック㈱	W1-25
㈱セイホウ(HAKOYA)	S2-12
世界包装機構	W4-13
ゼネラル㈱	W4-33
セルカム㈱	W4-24
ソトウ㈱	S1-19
た	
大成ラミック㈱	W1-08
大日本印刷㈱	S2-23
タイ包装協会	S2-25
大洋精機㈱	S2-15
高千穂精機㈱	W4-04
多賀電気㈱	S2-33
㈱タカラ	S1-16
㈱武田産業	S1-32
タマポリ㈱	S1-11
(独)中小企業基盤整備機構	W2-24
(一社)中部包装食品機械工業会	W2-29
㈱彫刻プラス	W1-21
㈱千代田グラビヤ	W2-21
㈱包む	W4-01
DIC㈱	W3-07
DICカラーデザイン㈱	W3-07
DICグラフィックス㈱	W3-07
㈱TTトレーディング	W2-13
デュケインジャパン㈱	S1-36

出展社名	小間番号
㈱Too	W2-19
東罐興業㈱	W4-07
東京計器㈱	W4-29
東京食品機械㈱	S1-14
東本㈱	S1-03
東洋インキ㈱	S1-13
東洋エアソール工業㈱	W4-07
東洋FPP㈱	S1-13
東洋ガラス㈱	W4-07
東洋鋼板㈱	W4-07
東洋自動車㈱	S2-04
東洋製罐㈱	W4-07
東洋製罐グループホールディングス㈱	W4-07
東洋モートン㈱	S1-13
特種東海製紙㈱	W2-13
トタニ技研工業㈱	S2-04
凸版印刷㈱	S1-12
TOMATEC㈱	W4-07
㈱トヨコン	W3-19
㈱トライフ	W2-13
な	
㈱中川	S2-01
㈱ナカキン	W2-03
NASCO㈱	W1-24
ナックス㈱	W1-11
軟包装衛生協議会	W1-17
㈱ニチボウ	W1-35
ニッカ電測㈱	W2-16
㈱日刊工業新聞社	W2-08
日本クロージャー㈱	W4-07
日本製紙㈱	W2-11
日本トールカンパニー㈱	W4-07
日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会	W4-41
日本化工機材㈱	S1-30
日本工業刃物㈱	W1-40
日本製図器工業㈱	W3-12
(協組)日本製パン製菓機械工業会	W2-25
日本テクノロジーソリューションズ㈱	W4-31
日報ビジネス㈱	W2-06
㈱日本ピスコ	W2-15
日本包装学会	W2-07
日本包装管理士会	W2-32
日本包装機械㈱	W4-02
(一社)日本包装機械工業会	W2-27
(公社)日本包装技術協会	W4-40
日本包装コンサルタント協会	W2-31
日本包装専士会	W2-30
㈱日本包装リース	W2-26
日本モールド工業㈱	S1-21
のむら産業㈱	W4-15
は	
㈱パイオニア風力機	W4-17
㈱ハイパック	W1-04
萩原工業㈱	S1-37
㈱バックユーワ	S1-19
㈱ハナガタ	W3-10
㈱花塚製作所	S2-06
㈱ハビルスカンパニー	W1-37
㈱ビーエヌテクノロジー	W1-10
㈱日立産機システム	W3-17
HUI LIN TECHNOLOGY GROUP	W2-05
富士インパルス㈱	S2-11
富士機械㈱	W4-27
㈱フジシール	W1-03

出展社名	小間番号
㈱不二WPC	S1-10
富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ㈱	W3-14
㈱藤村工業	W1-13
不双産業㈱	W1-15
㈱フタバ	S2-02
㈱ブラグ	W2-20
ブラザーインダストリアルプリンティング㈱	W1-42
㈱古川製作所	W1-04
ペーパーウェア㈱	S2-05

ま	
㈱マシンソル	S2-13
Martini Tech K.K.	W2-23
三井化学㈱	W4-05
三井化学東セロ㈱	W4-05
三菱製紙㈱	S1-07
㈱妙徳	W2-10
㈱ムラコシ	W1-27
㈱メカナイズ	S1-08
㈱メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン	S2-30
メビウスパッケージング㈱	W4-07

や	
山口証券印刷㈱	W4-36
山崎産業㈱	W1-36
山中産業㈱	S2-20
㈱ユーキ	W4-37
㈱ユージン精機	W1-26
友和産業㈱	W1-15
ユニオンケミカル㈱	W4-21
㈱横浜自働機	W4-35
㈱横浜リテラ	W3-01

ら	
㈱ラヤマパック	S2-14
㈱ランカー	W2-18
㈱レザック	W2-14
レフォルモ㈱	W2-09
レンゴー㈱	W1-22

わ	
ワイエイシマシナリー㈱	S2-28

【CLOMAパビリオン】	
稲畑産業㈱	W4-18
㈱ウエストワン	W4-18
梅田真空包装㈱	W4-18
SGSジャパン㈱	W4-18
北村化学産業㈱	W4-18
グリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局	W4-18
㈱GSIクレオス	W4-18
GSアライアンス㈱	W4-18
星光PMC㈱	W4-18
大王製紙㈱	W4-18
大日本印刷㈱	W4-18
東洋紡㈱	W4-18
NISSHA㈱	W4-18
日本製紙㈱	W4-18
(公財)日本環境協会エコマーク事務局	W4-18
㈱PALTEK	W4-18
㈱平和化学工業所	W4-18
三井物産プラスチック㈱	W4-18
リスパック㈱	W4-18

【パッケージデザインパビリオン】	
アイプラスデザイン㈱	W3-23
アルテサーノ・デザイン(同)	W3-23
ARUPaPa㈱	W3-23
イサワデザイン	W3-23
㈱イチ デザイン	W3-23

出展社名	小間番号
SGK JAPAN(㈱シャーク・ジャパン)	W3-23
㈱MDDクリエイティブ	W3-23
office CWs	W3-23
キッドスタジオ	W3-23
佐野デザイン事務所	W3-23
synthesigner	W3-23
㈱スタープロセス	W3-23
㈱スタジオ・エーワン	W3-23
㈱デザインフィーチャー	W3-23
㈱デザインフォース	W3-23
(公社)日本インダストリアルデザイナー協会	W3-23
(公社)日本パッケージデザイン協会	W3-23
(公社)日本パッケージデザイン協会 調査研究委員会	W3-23
日本弁理士会	W3-23
P.K.G.Tokyo(同)	W3-23
㈱フォルム	W3-23
㈱ブラグ	W3-23
㈱ヘルメス	W3-23
㈱ポンドクリエイティブ	W3-23
㈱YAOデザインインターナショナル	W3-23
㈱横浜リテラ	W3-23
レガン㈱	W3-23

【中国パビリオン】	
中国包装連合会	
上海市包装技術協会	
SWOP包装世界(上海)博覧会	
萊州市国梁包装製品股份有限公司	W2-C06

【台湾パビリオン】	
台湾包装協会	W2-T03
中華民國对外贸易發展協会	W2-T04

【都合により出展を見合わせた企業】	
アルマーク㈱	
ANKUTSAN ANTALYA KUTU SAN. OLUKLU MUK. KAG. TIC.AS.	
AmbaFlex Asia Pacific bv	
アンリツインフィビス㈱	
㈱イーパック	
㈱いけうち	
㈱イチネンMTM	
EBERLE	
㈱オカベカミコン	
㈱開伸	
キョウエイ㈱	
㈱クラレ	
KULODAY PLASTOMERS PVT LTD	
興和紡㈱	
(有)小林パック工業	
コムネット㈱	
㈱金剛製作所	
㈱サイレック	
サンメッセ㈱	
㈱C & S	
㈱システムスクエア	
㈱シナノポリ	
新日本ケミカル・オーナメント工業㈱	
㈱精工	
船場化成㈱	
㈱ダイケン	
大日精化工業㈱	
ダックエンジニアリング㈱	
司化成工業㈱	
TEEPACK Spezialmaschinen GmbH & Co. KG	
テプラス㈱	
東洋平成ポリマー㈱	
㈱東洋紡パッケージング・プラン・サービス	
㈱トライトック	
ニットーパック㈱	
日本セキソー㈱	

出展社名	小間番号
㈱New IWASHO	
野添産業㈱	
ハーマン・ウルトラソニック・ジャパン㈱	
㈱パールパッケージ企画	
パイロットインキ㈱	
白光㈱	
パナソニック㈱	
バンデックス㈱	
㈱日立ハイテック	
㈱日立ハイテックサイエンス	
㈱VIPグローバル	
ビデオジェット・エックスライト㈱ ビデオジェット社	
広瀬鉄工㈱	
フタムラ化学㈱	
㈱ベルバック	
北越コーポレーション㈱	
北越パッケージ㈱	
㈱細川洋行	
PolyPac Sdn.Bhd.	
本多プラス㈱	
マーケム・イマージュ㈱	
三浦工業㈱	
三鈴工機㈱	
MOCON, INC.	
ユニコントロールズ㈱	
㈱ユニバック	
㈱ヨネヤマ	

【中国パビリオンII】	
蘇州好時包装材料有限公司	
汕頭市紫光光電科技有限公司	
福建友誼膠粘帶集團有限公司	
江門新時代包装材料有限公司	
临沂市懷亮塑料有限公司	
台州市黄岩金傑塑料厂	
騰錦(廣東)新材料科技有限公司	
東莞市盈彩包裝有限公司	
武漢市美奇斯機械設備有限公司	
上海良源包裝科技有限公司	
東莞市凱迪膠黏科技有限公司	
浙江新發現機械製造有限公司	
佛山市海瑞進出口有限公司	
廣東寶佳利線印股份有限公司	
温州永宏化纖有限公司	
河北大方包裝股份有限公司	
廈門鑫華冠塑膠科技有限公司	
蘇州斯派克鋁箔有限公司	
浙江納鑫膠帶製品有限公司	
上海英科實業有限公司	
英科馬來西亞有限公司	
煙台白馬包裝有限公司	
山東遠邁包裝有限公司	
深圳市妝主科技有限公司	
深圳市澳威包裝製品有限公司	
東莞新易達印刷製品有限公司	

【台湾パビリオンII】	
翊聖企業股份有限公司	
三夏精機股份有限公司	
総武機械㈱	
華納企業有限公司	
景太國際企業有限公司	

TOKYO PACK 2021 報告書 / REPORT

発行日 2021年5月

発行 2021 東京国際包装展事務局
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
公益社団法人日本包装技術協会
TEL. 03-3543-1189 FAX. 03-3543-8970

発行人 公益社団法人日本包装技術協会
専務理事 越野 滋夫



次回ご案内

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2022
TOKYO PACK 2022

2022年10月第3週

東京ビッグサイト/TOKYO BIG SIGHT 東展示棟

 **2021東京国際包装展**

主催：公益社団法人日本包装技術協会（JPI）

<https://www.tokyo-pack.jp/>

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970 e-mail. t-pack@jpi.or.jp